



西部学校給食センターから市内の16小・中学校、1幼稚園に安心で安全な給食を配送している

小瀬小学校・御庄小学校・藤河小学校・杭名小学校・河内小学校・柱野小学校・玖珂小学校・そお小学校・高森小学校・川上小学校・米川小学校・修成小学校・周北小学校・玖珂中学校・周東中学校・高森みどり中学校・玖珂幼稚園

竣工式では完成を祝いテープカットが行われた



調理の様子はガラス越しに見学することができる



見学スペースには机といすが設置されており、食育の場として活用することもできる



8月18日、周東町上久原のテクノポート周東内に新たに完成した、岩国市西部学校給食センターの竣工式が行われました。式典に参加した学校関係者らを前に福田良彦市長は「最新の厨房機器の使用、衛生管理の徹底により、安心安全を第一に栄養バランスの取れたおいしい給食を提供していく」「地産地消を推進し、地域の伝統的な食文化を伝えていきたい」などと致辞を述べました。

岩国市西部学校給食センター竣工

給食センターが老朽化したことにより建設されたこの給食センターは、一日に3千食を調理することができ、従来の方式より衛生的な完全ドライシステムを採用しています。見学や研修を行えるスペースを備えていることから、食育の場として活用されることも期待されています。同センターは8月中旬に試験運用を行った後、2学期から市内の16小・中学校、1幼稚園に給食の配送を開始しています。

☎ 給食管理室 ☎ 34 1212

安心安全な食を子供たちに

市政 PICK-UP



おいしい!!



楽しく学び 身に付く英語を

8月22日、中央公民館で岩国ユネスコ協会主催の「小学校で使える英語ワークショップ」が開催され、市内小学校教諭など9人が参加しました。講座では小学校の授業で使える約20種類の英語のゲームやグループワークが紹介され、参加者が英語でコミュニケーションを取りながらゲームを進めていました。

講師の久家寛子氏は、自身の留学体験から「テストで良い点を取るためではなく、英語がで

小学校で使える英語 ワークショップ

きて当たり前になる時代に、子供たちが自分の得意分野で活躍できるように、小さい頃から英語に親しんでほしい」と楽しく学ぶ大切さを話しました。

参加者は「これからも自分の英語力を補充しながら、子供たちと一緒に英語に親しみたい」「活動しながら学習すると楽しいので、教える方・学び方の参考にもなる」と研修を有意義に感じていました。

生涯学習課 ☎ 5210

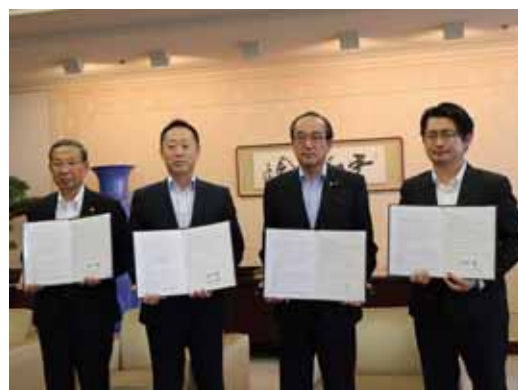


▲「先に発音を正しく覚えてからスペルを習うと、英単語を覚えやすい」と話す久家氏



▲どのワークもゲーム感覚でできることで、英語に対して苦手意識を持たずに取り組むことができる

県境を越え 助け合う



▲協定書に署名した福田市長（左から2人目）たち



▲広島・山口県内で唯一、広島市が保有している特殊災害対応車（左）と特別高度工作車

8月28日、広島市役所で岩国、柳井、光3地区の各消防組合と広島市消防局が、広島広域都市圏の取り組みの一環として「消防相互応援協定」を締結しました。連携中枢都市制度に基づいて消防相互応援協定を締結した例は、全国初となります。

広島広域都市圏 消防相互応援協定締結式

今後この協定により、広島市消防局が所有する特殊な機能を備えた消防車両や人員などの派遣が必要な場合に、直接要請できるようになります。

締結後、福田良彦市長が関係消防本部代表として「特殊車両の応援を要請できることは、非常に心強いもので、災害による被害の軽減に大きく寄与するものと期待する」とあいさつしました。

☎ 閩岩国地区消防組合
☎ 0193